

## 令和6年度事業計画

本年元日に発生した令和6年能登半島地震は、能登地域を中心に甚大な被害をもたらし、県内全域で多くの宿泊キャンセルや予約控えが出るなど観光業界に大きな影響を与えている。

こうした中、石川県観光連盟では、震災による観光への影響等を正しく発信するなど風評被害対策を講じるとともに、多様な文化資源を活かした高付加価値な観光コンテンツの造成や年間を通じた誘客キャンペーン等により、北陸新幹線県内全線開業効果の最大化に向けて、県や関係団体と連携して積極的に取り組んでいく。

また、令和6年度より、県全域の観光地域づくりを推進する司令塔として事務局体制の強化を図り、能登の創造的復興を支え、石川の魅力ある観光を将来に向けてけん引していく。

## I 組織

1 会 員 数 185団体 (令和6年4月1日現在)

2 役 員 等 (令和6年4月1日現在)

会 長 1名

顧問 2名

理事長 1名

副理事長 5名（うち専務理事兼務 1名）

理事 28名

監事 2名

計 39名

3 職 員 数 (令和6年4月1日現在)

本部 23名

(うち県職員13名、民間出向4名、プロパー正規1名、プロパー嘱託5名)

石川県金沢観光情報センター他 13名 計 36名

#### 4 事務局組織（令和6年4月1日現在）

「文化観光スポーツ推進監

理事長 — 副理事長 — 参事 — 事務局長 — 職員 33名  
兼専務理事

(うち石川県金沢観光情報センター他13名)

議 会

監 査 5 月 20 日(月)

理事会 5月28日(火)

通常総会 6月19日(水)

専門委員会 9月上旬

理事会 10月下旬

理事会                      3月下旬

## II 実施計画

1 事業活動収入	597,271 千円
1) 経常収益	
① 特定資産運用益	240,000 千円
② 受取会費	16,044 千円
③ 事業収益	152,198 千円
④ 受取補助金	141,722 千円
⑤ 受取負担金	39,528 千円
⑥ 雑収益	1,779 千円

## 2 公益目的事業 620,875 千円

### 1) 観光振興事業【公益事業1】 295,151 千円

#### ① 観光情報資料の作成・提供

##### 強化

○リニューアルしたホームページ「ほっと石川旅ねっと」での情報発信力強化  
正確な情報発信による風評被害の払拭など

○総合パンフレット「ほっと石川まると観光マップ」の作成（400,000 部）

○繰り返し訪れる石川の観光ガイドブックの作成

観光客のニーズや嗜好に応じて石川の魅力を提供するガイドブック

・初めての観光客向け 「ちょっと石川」（30,000 部）

・リピーター観光客向け 「もっと石川」（22,000 部）

○県内の鉄道、バス、タクシーを活用した広域周遊観光のモデルルート等を紹介する  
周遊観光ガイドブック「ぐるっと石川」の作成（11,000 部）

○電動アシスト自転車周遊マップ「くるっと石川」のデジタル版作成

○公共の宿パンフレットの作成（10,000 部）

○県内主要観光地の現地案内所を「i」マーク指定箇所として登録

#### ② 地域固有の魅力の発掘・磨き上げ、旅行商品化の推進

○いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業

いしかわ文化観光推進ファンド（100億円）の運用益を活用し、文化の担い手と  
観光事業者が連携した取り組みに対して、複数年度にわたる伴走型支援を実施

※いしかわ文化観光推進ファンド・・・県及び北國銀行から各50億円借入

○いしかわの観光資源商品化促進事業

旅行商品の造成に精通した旅行商品企画マネージャーによる観光素材の発掘・磨き  
上げ支援と旅行会社への働きかけの強化

○いしかわ旅行商品プロモーション会議の開催

市町や観光団体が発掘・磨き上げた観光素材を、大手旅行会社へ提案し、助言を得  
ることで更なる磨き上げを支援（年2回）

#### ③ 教育旅行の誘致推進

○学生によるガイドプログラムの開発支援

##### 強化

○モニターツアーの実施など受入れ態勢の強化

#### ④ 観光案内所の運営

##### ○石川県金沢観光情報センターの運営

金沢駅内に設置している「石川県金沢観光情報センター」で観光案内、当日宿泊案内、県内観光地のPRイベント、伝統工芸品等の展示などを実施

##### ○金沢中央観光案内所の運営

金沢市南町の「金沢中央観光案内所」で観光案内、当日宿泊案内、伝統文化等の実演コーナーの運営、手荷物預かりサービスなどを実施

##### ○首都圏アンテナショップ観光案内カウンターの運営

首都圏アンテナショップ「八重洲いしかわテラス」内で観光案内を実施

##### ○名古屋観光物産案内所の運営

名古屋市中区に設置している「石川県名古屋観光物産案内所」で観光案内を実施

##### ○ほっと石川なにわ館の運営支援

石川県大阪事務所内に設置している「ほっと石川なにわ館」で観光案内業務を支援

##### ○能登の旅情報センターの運営支援

のと里山空港内に設置している「能登の旅情報センター」での観光案内業務を支援

#### ⑤ 観光振興事業総務費

##### ○観光地域づくりの推進

5つの専門委員会の設置により観光石川の伸展に向けた意見等を集約し、県等に対し施策提案するとともに、行政や関係団体との連携強化を図る取り組みなどを実施

##### ○観光土産品の推奨

観光土産品の開発や品質向上を推進

##### ○観光功労者、優良観光従事者の表彰

##### ○観光事業負担金

北陸三県の観光連盟等が連携した広域観光キャンペーンや県内関連団体が実施する観光振興事業に対する負担金の拠出

##### ○旅館産業の育成

旅館産業等の育成等に取り組む団体などに対する助成

### 2) 観光キャンペーン事業【公益事業2】

319,299 千円

#### (1) ほっと石川キャンペーン事業

##### ① デジタルマーケティングを活用した誘客促進

人流やSNSなどのデータ分析によるデジタルマーケティングを活用し、ターゲットに応じた効果的なメディア媒体による情報発信

新規

##### ② 観光DXを活用したアンケートの実施

北陸三県共通の調査項目によるデジタルを活用したアンケートの実施  
観光関連データを可視化し、業界全体で共有

##### ③ 石川の観光情報を掲載したタブロイド誌を発行し、首都圏や東北、長野県等で配布

##### ④ ツーリズムEXPOジャパンへの出展

日本最大級の旅行博に出展し、本県の魅力をPR

##### ⑤ 観光物産展を活用した情報発信

大都市圏等の百貨店において、いしかわ観光物産展を開催

⑥ 本県ゆかりの企業や映画等との連携によるPR

○本県が舞台となった映画、アニメとの連携

○本県ゆかりの著名人や企業等との連携

(2) ようこそ加賀百万石の旅

① JR連携誘客キャンペーン事業

○JRと北陸三県連携による通年誘客キャンペーンの展開

・「日本の美は、北陸にあり。」キャンペーン(4月～9月)

新規

・北陸デスティネーションキャンペーン(10月～12月)

北陸の魅力が一同に会するオープニングイベントの開催

・「Japanese Beauty Hokuriku」キャンペーン(1月～3月)

新規

○新幹線敦賀駅での魅力発信事業

敦賀駅2階コンコース内に大型3面LEDビジョンで本県魅力を発信

② 加賀・能登・金沢の観光魅力アップ事業

地域ならではの特別プログラムのモニターツアーによる魅力の磨き上げや、

北陸新幹線開業記念イベント、祭り・食・体験など誘客イベントの開催

③ 観光石川魅力アップ事業

○加賀百万石ウォークの実施

観光ボランティアガイドの案内で県内各地の観光地を歩いて巡るツアーの実施

3) 海外誘客促進事業【公益事業3】

6,425 千円

① 外国人旅行者のニーズに対応した観光素材の磨き上げ

インバウンドの本格的な再開を見据え、コロナ後の新たなニーズに対応した観光素材の磨き上げや流通環境整備の支援

② メディアと連携した魅力発信

海外メディア等の県内視察に対する滞在費等の一部を助成

3 収益事業

1,219 千円

石川県金沢観光情報センター及び金沢中央観光案内所における各種サービスの実施

金沢市内1日フリー乗車券、食事クーポン、simカードの販売など

4 法人会計

59,278 千円

新規

① 県全域のDMOとして観光地域づくりを推進する司令塔としての体制強化

② 連盟運営費に係る人件費、事務費等